

令和3年度 野庭地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

新規		継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 <地域の現状> ・コロナウイルスの感染状況が収まらず1年が経過する中、地域の既存の活動が制限され、繋がりのある関係、繋がりがりづくりに大きな影響を与えており、自治会活動、サロン運営、ボランティア活動等に苦慮されています。 ・野庭エリアは急速な高齢化に伴い、認知症高齢者も増加し日常生活において多種多様な問題が発生しています。 ・小さなコミュニティ(町会、フロア、階段単位等)での見守り、助け合いができる仕組みが求められています。 ・複雑な事情を抱えたご相談が増え、対象者の支援に限らず、家族も含めた世帯全体の支援が求められています。 <今後の方向性> ・コロナ感染拡大防止の取り組みの継続とコロナ禍での安全安心な地域活動支援 ・総合相談対応の充実 ・地域包括ケアの推進(見守り事業、介護予防・生活支援事業、地域支援者サポート等) ・港南ひまわりプランの推進			
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組			
新規		継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		地域ケアプラザが地域の福祉保健の相談窓口であることが十分に伝わっていない現状があります。必要な方に必要な情報が届くように周知の仕方を工夫します。地域ケアプラザをご利用されていない方が行く場所・いる場所(移動販売、地域の集まり、見守り訪問等)に出向き地域ケアプラザ冊子、ひまわりホルダーちらしなどを活用し情報を発信します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		コロナ禍で活動が制限される中、地域の皆様から体力低下や交流の機会が減少しているとの相談も増加しています。また外出控えや孤立化の傾向も強くなっています。感染予防に努めながらケアプラザ事業(にこにこ野庭サロン、子育て事業)を再開し交流の場・外出の機会を提供いたします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		野庭エリアの高齢化率は37.3%。それに伴い認知症高齢者もさらに増加することが見込まれます。そのため「地域の見守り・助け合い」が欠かせません。認知症について世代を超えて理解や協力の輪が広がるように働きかけます。コロナ禍で認知症サポーター養成講座も休止状態となっています。今年度は感染予防に努め野庭エリアのキャラバンメイトと協力し地域住民を対象に認知症サポーター養成講座を開催します。また認知症高齢者の権利や財産を守るための制度の普及啓発も合わせて進めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		地域では単身・高齢者世帯・認知症高齢者の増加により地域全体の日常生活課題が増えてきています。ケアプラザでは地域住民との交流の中で地域の課題(ゴミ出しや地域清掃、見守り・支え合い活動など)を把握します。また課題解決のために協議の場(協議体・地域ケア会議等)を作り関係機関に働きかけます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		野庭エリア内の居宅介護支援事業所を中心にエリア(野庭団地地区、野庭住宅地区、永野地区)の地区別計画について情報提供する場をつくります。ケアマネジャーが地域の状況を把握しケアプランに活かせるように各地区のネットワーク会議にケアマネジャーが参加できるよう働きかけます。また自立支援に向けたケアプランが作成できるよう予防プランの勉強会やケアマネジャー向けに「のぼ生活お役立ち情報通信」を発行いたします。
<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告・事業実績評価			
<input type="checkbox"/> 振り返り			
<input type="checkbox"/> 区からのコメント			

令和3年度 野庭地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>①地域ケアプラザは公設の施設であることを各職員が自覚し、住民・地域団体・事業者等に対して公正中立な立場で対応いたします。</p> <p>②事業所の選択に係る相談業務については、相談者の方が選定判断できるように、横浜市のホームページ等を活用し、複数の選択肢がある中で、相談者が決定できるような対応に努めていきます。</p> <p>③包括部門・居宅部門において、利用者アンケートを実施し、公正中立な対応ができているか確認をしていきます。</p>	<p><事故防止への取り組みについて></p> <p>①法人の「ヒヤリハット・事故要領」に則り、ヒヤリハットの提出を勧奨し、事故の未然防止に努めていきます。</p> <p>②事故発生時は、速やかにカンファレンスを開き、事故の原因や今後の対応策を検討し、法人・横浜市のルールに則って関係機関に速やかにご報告し、対応策を実施していきます。</p> <p>③リスクマネージャーを中心にヒヤリハット・事件事例を分析し、分析した結果を全職員に周知するように努めていきます。</p> <p><個人情報保護の体制及び取り組みについて></p> <p>①法人の「個人情報保護管理規定」に則って適切に取り扱っていきます。個人情報が記載されたものの取り扱いは慎重に行い、個人情報漏洩防止に努めていきます。個人情報については、⑦施錠のかかる場所での保管、⑧郵送やFAX送信時の宛先のダブルチェックの実施、⑨個人情報が記載された裏紙の再利用の禁止(ダブルチェックによる確認)</p> <p>②個人情報保護に関する職員研修の実施</p> <p>③職員等のマイナンバーについては、「特定個人情報取り扱い要領」に則り、本部での管理とし、厳格に管理していきます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>予防プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込むなど地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチできるよう努めます。</p>	<p>①ご訪問時やご相談時には、新型コロナウイルス等の感染症対策を徹底し感染まん延防止に努めていきます。</p> <p>②事業所内で情報を共有することで各種相談に迅速に対応できる体制づくりや関係機関との連携を強化してまいります。</p> <p>③医療依存度の高い方、ターミナルケアの方等様々なご状態の方の対応が適切にできるよう知識の習得に努めます。</p> <p>④社会資源を盛り込んだ自立支援を目指したケアプランを作成する為に、包括・地域・生活支援と連携し地域資源の活用にも努めます。</p>
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	<p>管理者(保健師等と兼務) 1名 社会福祉士 2名 主任ケアマネジャー 1名</p>	<p>管理者 常勤介護支援専門員兼務1名 介護支援専門員 常勤専従2名 介護支援専門員 非常勤専従2名</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																
目標	<p>①自立支援に向けて、入浴、食事、趣味娯楽、個別機能訓練などを介護職・専門看護職がプランを作成しサービス提供いたします。</p> <p>②ご利用者の意見を尊重し、少人数レクリエーションやクラブ活動趣味活動のプログラム支援を行います</p> <p>③ご利用者が明るく楽しく生き甲斐を持って過ごして頂けるような自立支援を工夫していきます。</p> <p>④ご利用者のニーズに対応できるよう、常にサービス向上を目指していきます。</p> <p>⑤ボランティア等、地域の方々との交流を図り、社会性の維持が行える支援に努めていきます。</p>																																		
実施体制	<p>【実施日数】 週7日(但し年末年始休み)</p> <p>【提供時間】 9時30分～16時30分</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>																																
利用料金・実費負担	<p>※実費負担</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1割</th> <th>2割</th> <th>3割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>703円</td> <td>1405円</td> <td>2107円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>829円</td> <td>1658円</td> <td>2486円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>961円</td> <td>1921円</td> <td>2882円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>1092円</td> <td>2183円</td> <td>3274円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1225円</td> <td>2449円</td> <td>3673円</td> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(週1回) 要支援2:3675円 7350円 11025円 (週2回) ※食費負担 570円 ※有償サービス 紙パンツ120円、紙パット50円</p>		1割	2割	3割	要介護1	703円	1405円	2107円	要介護2	829円	1658円	2486円	要介護3	961円	1921円	2882円	要介護4	1092円	2183円	3274円	要介護5	1225円	2449円	3673円	要支援1	1793円	3585円	5377円	要支援2	1793円	3585円	5377円		
	1割	2割	3割																																
要介護1	703円	1405円	2107円																																
要介護2	829円	1658円	2486円																																
要介護3	961円	1921円	2882円																																
要介護4	1092円	2183円	3274円																																
要介護5	1225円	2449円	3673円																																
要支援1	1793円	3585円	5377円																																
要支援2	1793円	3585円	5377円																																
職員体制	<p>管理者 (常勤兼務1名) 生活相談員(常勤専従1名、常勤兼務1名) 看護職 (非常勤兼務5名) 介護職 (常勤兼務1名、非常勤専従7名) 機能訓練指導員 (看護職:非常勤兼務5名) 運転手(非常勤5名) 事務員(非常勤1名)</p>																																		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>																																

令和3年度「野庭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,098,265		15,098,265		15,098,265	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	△ 3,777,235		△ 3,777,235		△ 3,777,235	
収入合計	11,321,030	0	11,321,030	0	11,321,030	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,162,433	0	10,162,433	0	10,162,433	
本俸	8,089,292		8,089,292		8,089,292	
社会保険料	776,817		776,817		776,817	
手当計	1,130,073		1,130,073		1,130,073	
健康診断費	64,186		64,186		64,186	
勤労者福祉共済掛金	6,049		6,049		6,049	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	96,016		96,016		96,016	
事務費	4,144,251	0	4,144,251	0	4,144,251	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	250,327		250,327		250,327	
会議開費	0		0		0	
印刷製本費	220,327		220,327		220,327	
通信費	400,000		400,000		400,000	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	1,735,326		1,735,326		1,735,326	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	50,000		50,000		50,000	
リース料	100,000		100,000		100,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	1,342,711		1,342,711		1,342,711	
事業費	57,695	0	57,695	0	57,695	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	15,695		15,695		15,695	
その他	0		0		0	
管理費	3,285,101	0	3,285,101	0	3,285,101	
光熱水費	2,409,013		2,409,013		2,409,013	
清掃費	351,445		351,445		351,445	
機械警備費	40,467		40,467		40,467	
設備保全費	281,945	0	281,945	0	281,945	
空調衛生設備保守	176,560		176,560		176,560	
消防設備保守	17,103		17,103		17,103	
電気設備保守	19,511		19,511		19,511	
害虫駆除清掃保守	5,661		5,661		5,661	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	63,110		63,110		63,110	
共益費	0		0		0	
その他	202,231		202,231		202,231	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	752,020	0	752,020	0	752,020	
事業所税			0		0	
消費税	752,020		752,020		752,020	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,875,500	0	18,875,500	0	18,875,500	
差引	△ 7,554,470	0	△ 7,554,470	0	△ 7,554,470	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	15,695	0	15,695	0	15,695	
自主事業 収支	△ 15,695	0	△ 15,695	0	△ 15,695	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「野庭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,105,000		29,105,000		29,105,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,480,000		5,480,000		5,480,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			△ 100,000		△ 100,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 100,000		△ 100,000		△ 100,000	
収入合計	34,639,000	0	34,639,000	0	34,639,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,249,215	0	28,249,215	0	28,249,215	
本俸	16,987,062		16,987,062		16,987,062	
社会保険料	3,581,752		3,581,752		3,581,752	
手当計	7,143,215		7,143,215		7,143,215	
健康診断費	67,366		67,366		67,366	
勤労者福祉共済掛金	30,753		30,753		30,753	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	439,067		439,067		439,067	
事務費	4,546,530	0	4,546,530	0	4,546,530	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	322,661		322,661		322,661	
会議随時費	0		0		0	
印刷製本費	272,662		272,662		272,662	
通信費	572,661		572,661		572,661	
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	2,072,662		2,072,662		2,072,662	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
振込手数料	50,000		50,000		50,000	
リース料	422,662		422,662		422,662	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	672,662		672,662		672,662	
事業費	1,044,000	0	1,044,000	0	1,044,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000		10,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000		250,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	873,255	0	873,255	0	873,255	
光熱水費	635,826		635,826		635,826	
清掃費	92,758		92,758		92,758	
機械警備費	10,680		10,680		10,680	
設備保全費	74,411	0	74,411	0	74,411	
空調衛生設備保守	46,600		46,600		46,600	
消防設備保守	4,513		4,513		4,513	
電気設備保守	5,149		5,149		5,149	
害虫駆除清掃保守	1,493		1,493		1,493	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	16,656		16,656		16,656	
共益費	0		0		0	
その他	59,580		59,580		59,580	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	34,839,000	0	34,839,000	0	34,839,000	
差引	△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	414,000	0	414,000	0	414,000	
自主事業 収支	△ 414,000	0	△ 414,000	0	△ 414,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野庭地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				7,642		7,642	21,643		21,643	78,136		78,136	3,453		3,453
	その他	0	0	0	7,258	0	7,258	1,989	0	1,989	5,307	0	5,307	401	0	401
	介護予防ケアマネージメント費			0	7,258		7,258			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	介護認定調査委託料			0			0	1,989		1,989			0			0
	雑収入費			0			0			0	5,013		5,013	379		379
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	294		294	22		22
	収入合計(A)	0	0	0	14,900	0	14,900	23,632	0	23,632	83,443	0	83,443	3,854	0	3,854
	支出	人件費			0			0	19,127		19,127	41,503		41,503	3,124	
事務費				0			0			0			0			0
事業費				0			0	1,443		1,443	24,539		24,539	1,847		1,847
管理費				0			0	557		557	3,133		3,133	236		236
その他				0	8,220	0	8,220	0	0	0	15	0	15	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0	15		15			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0	8,220		8,220			0			0			0
				0			0			0			0			0
その他				0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	8,220	0	8,220	21,127	0	21,127	69,190	0	69,190	5,207	0	5,207	
収支 (A)-(B)	0	0	0	6,680	0	6,680	2,505	0	2,505	14,253	0	14,253	-1,353	0	-1,353	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	移動販売	R2	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	市営住宅内駐車場で移動販売。買い物、見守り支援として実施。	5:地域		移動販売利用者から地域状況の把握、各拠点の住民主体となるよう支援。関係機関との情報共有など。		
2	介護予防普及強化事業 「元気のちかみち2020」	H21～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供します。	1:高齢者	5	ロコモ予防体操、口腔ケア、栄養講座 1コース(全2回/コース)開催 7月		
3	いつまでも歩ける体づくり講座	H26～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすためにロコモ予防に取り組み継続した活動ができる。	1:高齢者	5	関節痛予防改善体操 3回/年 (6月・10月・1月)開催		
4	てんとうむし	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が転倒、骨折により要介護状態となることを予防するために参加者同士の交流を通して楽しく体操が継続できることを目的とします。	1:高齢者	5	転倒骨折予防体操 毎月第1～4火曜日 13:30～14:30 48回/年開催		
5	のびるの会	H20～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	参加者同士の交流と湯酸素運動により認知症予防に智六見ます。	1:高齢者	5	交流会・認知症予防体操(有酸素運動) 毎月第1～4火曜日 14:00～15:30 48回/年開催		
6	ベルの会	H24～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	歌やミュージックベル演奏を通して認知症予防に取り組みます。	1:高齢者	5	歌やミュージックベルを演奏。 毎月第1・第3水曜日 10:00～11:30 24回/年開催		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	チャコの会	H25～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ストレッチ体操やウォーキングを通してロコモ予防、認知症予防に取り組みます。	1:高齢者		5 ストレッチ体操、ウォーキング 毎月第1・第3木曜日 10:00～11:30 24回/年開催		
8	ひざちゃんクラブ	H30～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすためにロコモ予防に取り組みます。	1:高齢者		5 関節痛予防改善体操 毎月第2・4木曜日 10:00～11:15 24回/年開催		
9	元気のちかみち隊	H24～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気に暮らせるお手伝いをしたい、出来る時に出来ることを楽しんでボランティア活動することを目的にしています。	5:地域		ミュージックベルの出張演奏・交流会・介護予防講座のボランティア		
10	認知症キャラバンメイト交流会「NOBAメイトの会」	H28～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症キャラバンメイト同志の交流を深め、野庭エリアでの認知症サポートネットワークの構築にむけ取り組みます。	5:地域		7 野庭エリア認知症キャラバンメイト交流会の開催 4回/年(6月・9月・11月・2月) 認知症普及啓発活動		
11	予防プランミニ勉強会	H26～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	要支援者の自立支援に役立つプラン作成方法や多様なサービスを提案するための情報提供等を目的に開催します。	6:事業者		7 ケアマネジャー対象の勉強会 1回/年開催 (9月)		
12	認知症サポーター養成講座	H21～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」の一環として、認知症について正しく理解することを目的に実施します。	5:地域		6 認知症サポーター養成講座 (随時)		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	出前講座	H20～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発及び地域介護予防活動支援を目的として実施します。	5:地域		悪質商法防止、健康教育、介護予防体操、認知症予防などの講座を各地域の町内会館や集会所などで開催		
14	なごみの会 (介護者のつどい)	H14～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士の交流や勉強会の機会を提供します。	5:地域		介護者同士の交流会、勉強会 毎月第3木曜日 10:00～11:30 (8・1月休み) 10回/年開催		
15	転ばぬ先の杖	H26～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	今後の暮らしに役立つ情報提供や勉強会の機会を提供します。	5:地域		終活情報、介護情報などの講座の開催 (1回/念)		
16	野庭ふれあいまつり (健康チェックコーナー)	H27～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ふれあいまつり参加者に健康チェックを実施し、介護予防への取り組みのきっかけづくりを行う。	5:地域		血管年齢測定・スモーカー・フットケア・口腔ケアの実施、 1回/年開催 (10月)		
17	野庭ふれあいまつり	H30～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民との交流、ケアプラザの周知を目的に模擬店開催等、来館者が活動参加へのアプローチの機会となるよう開催する。	5:地域		地域ケアプラザの存在を地域の方にもっと周知するために模擬店等を開催し地域住民にPRした。 1回/年開催		
18	にこにこ野庭サロン	H23～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者の方の外出支援を目的として企画し、地域の井戸端会議的な集いを提供する。テーマは特に設けず日々の生活の中から思いつづままの話し合いを行う。外出することによる孤独の解消を図る。	5:地域		茶話会に参加する高齢者は自由参加とし、別にお手伝い頂ける高齢者の方に茶話会でのお菓子作りをして頂いている。前半に参加者で歌を唄い、お菓子のメニューは高齢者の方が簡単にまた、安全に召し上がられるお菓子を作っている。 1回/月開催		